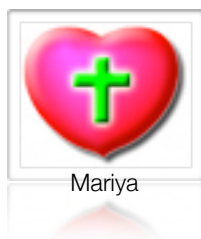


# 栄養治療に関するご案内

---



マリヤ・クリニック

2011年12月15日  
バージョン: 1.3.8



## ❖栄養治療に関するご案内

マリヤ・クリニックでは、検査に基づいた分子整合栄養医学を診療の根幹としておりますが、栄養指導については、①医師の所見と、②患者さんご自身のご希望、を患者さんに確認いたしております。

マリヤ・クリニック； 診察、検査結果説明、栄養指導、サプリメント処方。

株式会社ヨーゼフ ； サプリメント販売。サプリメントの説明。

について説明させていただきます。

## マリヤ・クリニックにて

### 1. 来院時、初診問診票の内容に応じて必要な場合、栄養治療のご希望の有無を尋ねる。

他の医療機関の検査結果は当該医療機関で説明を受けてください。当院の検査をされていない方には対応できません。それらの検査についてセカンド・オピニオンを希望される場合には、当日の診察料とは別に5,250円と栄養指導料1,050円をお支払いください。当日に、経過を管理栄養士がお伺いし、資料をお預かりした上で、次回にその検査結果の説明と指導をさせていただきます。

### 2. 診察の時に、医師の判断により栄養治療が必要とされた場合には、もう一度、栄養指導のご希望の有無を確認する。

管理栄養士の栄養指導は20分を目安とし、栄養指導料1,050円が掛ります。

簡単な院長のアドバイスで処方箋なしにサプリメントを健康のために購入される時も処方箋料はかかりません。

### 3. ご希望された場合には、院長のサプリメント処方箋が出される。

治療のためには、提携するサプリメントをお勧めし、その品質と内容に基づいた処方ができますが、ご自分で別な製品を購入することもできます。その場合は、栄養指導は初回の1回だけです。成分や治療効果の確認できないサプリメントに関して継続的なアドバイスはできません。当然、継続的な診察はいたします。

### 4. サプリメント処方箋に基づいて、管理栄養士がその意味合いと成分を説明する。

経済的その他の理由で指定の処方サプリメントが購入できない場合には、ご遠慮なく管理栄養士に御相談ください。院長に相談して食事その他の方法をアドバイスします。処方されても2回目以降は栄養指導を受けないこともできます。

### 5. サプリメント処方箋を受付にて発行する。以下の料金を窓口にてお支払いください。

処方料； ￥2,100

栄養指導料； ￥1,050（2回目以降、栄養指導をご希望しない場合いりません。）

※ 低血糖症の5時間OGTT及びGPL研究所の検査説明及びそれぞれの検査結果の説明には、処方料と栄養指導料は入っております（2回目以降は必要となります。6ヶ月間は月1回の経過指導が必要です。）

※ 処方箋がなくても、ご自分の判断でサプリメントを購入することはできます。

※ 処方箋を出していない方や栄養指導をしていない方のご相談には、メールやファックスを含めて一切応じられません。

### 6. 2回目以降の診察時にも、院長のサプリメント処方箋を必要とします。

処方箋なく、ご自分の判断でサプリメントを注文・購入することもできます。単に医師処方でなくなるだけです。経過の良好な方は、こちらをお勧めします。



7. 治療開始から半年以内の方、除菌開始から半年以内の方、キレート剤ご利用中の方は、栄養治療と副作用の確認もありますので、栄養指導をお受け下さい。前述の内容に該当の無い方も、栄養指導をお受け頂くことをお勧め致します。尚、栄養指導料¥1,050がかかりますので、ご了承下さい。栄養指導ご希望の場合は、準備の都合上、なるべくご予約下さい。

予約して来られない場合もキャンセル料¥1,050をいただきますので、ご注意ください。予約した方を優先するので、予約がない場合、長時間お待ちいただくことがあります。予約は1名ずつ必要になります。

#### 8. 処方箋の発行依頼はメールかファックスにて症状をお送りください。

3ヶ月間マリヤ・クリニックに来院していなかったり、症状の報告をしていない場合には、サプリメント処方箋を発行することはできません。1年以内ならば、症状報告により処方箋を発行いたします。ご自分の判断で、ご自由に購入することはできます。

#### 9. メールやファックスでの治療上のご相談はなるべくご遠慮ください。

通常、どの医療機関でも医師によるこれらの相談は受け付けておりません。しかし、当院には北海道や沖縄など遠方から来られる方も多く、独自の治療をしているので、患者さんの便宜を図って対応してきました。しかし、毎日数十も来る、たび重なる問い合わせに苦慮しております。ご返事は月に1回とさせていただき、相談料2,100円を事後にお振り込みください。振込のない方へのお返事はしないこととさせていただきます。文章は長くても月間2ページ（1000字）以内としてください。

※ご希望により、事務長による栄養指導も受け付けます。（予約¥2,100）

## 株式会社ヨーゼフにて

#### 1. 店頭にてサプリメント処方箋を提示して製品をご注文ください。

健康目的のために院長の栄養処方以外の製品を購入することもできます。

#### 2. 処方箋に基づいて、社員がそのサプリメントの説明をします。

どなたにも、サプリメントの説明を無料でしております。

処方箋がない場合に栄養治療との関わりとして説明することはできません。

#### 3. 代金と引換えに、製品と領収書をお渡しします。

処方箋に基づいた(株)ヨーゼフにおけるサプリメントの領収書には、「医師処方」の印が押されます。サプリメント処方箋は3ヶ月間有効で、その間の必要量だけが医師処方として判断されます。3ヶ月間は、店頭にて処方箋控えを保管しております。

(株)ヨーゼフの入会金を一度お支払いいただくと、購入総額に応じて、どなたへも営業案内に基づいた割引などをします。最終購入日以降1年間購入がないと、退会扱いとなり、再度入会手続きが必要です。

医師処方にもとづいた領収書を発行し、その他の購入額を購入総額から引いて別領収書を発行します。この領収書は、確定申告の際の医療費控除に適用される場合があります。

#### 4. ファックスやメール、Webにより(株)ヨーゼフへご自分でご自由に御注文できますが、処方がない場合には、医師処方ではありませんので、ご注意ください。

診察後1年間は、クリニックへ症状経過をご報告されますと、処方箋がです。

#### 5. 除菌やキレート（有害ミネラル排出）のためのニュービギニングズ社（NBN）の製品を同様に(株)ヨーゼフの輸入代行を利用して注文することができます。

これらの製品は摂取に注意が必要なので、マリヤ・クリニックにて十分な説明と栄養指導を受けてください。



## ❖自費検査のご案内

マリヤ・クリニックでの検査は、通常、保険診療ですが、ご希望により以下の自費検査を行うことができます。また、検査には、【国内検査】と【海外検査】の2つがあります。

## ❖国内検査（税込料金）

### 1. 糖負荷 5 時間検査(OGTT)要予約

糖負荷 5 時間検査費用；¥21,000

医師指導料（栄養士込み）；¥5,250（検査説明と検査結果）

低血糖症の検査のために行うもので、5時間に9回の採血と検尿、体温測定があります。検査後に疲労回復の為、プロテイン錠剤を提供しております。

「低血糖症治療・検査申込書」「問診票」「糖負荷検査予診票」（発病前・後の2部）「低血糖症・症状経過確認表」「食事アンケート」「自由記入表」の計7点に記入提出後、電話予約をして下さい。（前日の夜9時以降絶食です。）9時までに来院してください。4時から5時くらいまで掛ります。

ご注意：予約されて来院されなかった場合、キャンセル料として2,100円をお支払いいただきます（一度予約をされますと、看護師、栄養士が事前準備の業務に拘束されます。また、他の患者さんの予約をお断りしなければなりません。そのような事情を御理解下さい。）。遠方の方などに宿泊室を用意しております。1泊1室6,000円（3名7,000円）。

### 2. G6PD(血液検査) ・アスコルビン酸濃度測定

G6PD(血液検査) 検査費用 ¥10,500

アスコルビン酸濃度測定費用 ¥5,250

がん治療のために高濃度ビタミンC点滴をする為の検査です。一般の健康回復のために25g以下でビタミンCを点滴する時は必要ありません。がん治療の効果を診るためにアスコルビン酸濃度測定検査を行います。

### 3. ヘリコバクターピロリ IgG 抗体 ・ペプシノーゲン検査(血液検査)

ヘリコバクターピロリ IgG 抗体 ・ペプシノーゲン検査セット費用 ¥5,250

ヘリコバクターピロリ IgG 抗体のみ検査 ¥2,100

ペプシノーゲン検査費用 ¥4,200

胃がんの要因であるピロリ菌を検査します。保険適用には細かな条件がありますが、自費でも除菌治療の薬代は1週間で1万円（処方料込）ほどですので、内視鏡検査をするよりも容易なので、胃の調子の悪い方にはお勧めいたします。

### 4. 前立腺がん検査(PSA-ACT、血液検査)

前立腺がん検査費用 ¥3,250



## 5. 個別ホルモン・ミネラル等検査(血液検査)

亜鉛・銅検査費用 ¥1,850

フェリチン検査費用 ¥1,260

セロトニン検査費用 ¥2,100

カテコラミン検査費用 ¥2,100

貧血やイライラ・不眠・感情的な不安定などの原因を調べます。

## 6. 毛髪検査

毛髪検査費用 ¥10,500 栄養指導料 ¥3,150

血液・尿検査では分らない有害ミネラル(ヒ素・水銀・鉛・アルミニウム・カドミウム・ベリリウム)の長期間にわたる蓄積や、必須ミネラル欠乏などを調べます。検査項目全26種類（有害ミネラル6種類、必須ミネラル13種類、参考ミネラル7種類）

イライラや疲労感・頭痛などの症状や長期間にわたる原因不明の慢性的な症状のある方、精神的・神経的に不安定な方に医師がお勧めすることがあります。



## ❖海外検査（為替レートの変動により変わる場合があります。）

### 1. 有機酸検査 OAT(尿検査)自宅採尿

有機酸検査 OAT(尿検査) 自宅採尿 検査費用 ¥22,050 (送料;¥6,300)

医師指導料(栄養士込み) ¥5,250 (検査説明と検査結果)

この検査は尿中の有機酸合成物、及びその他の代謝物質の量とバランスをみることで、身体の代謝機能に異常がないかを調べる検査です。人体及び腸内酵母菌の産生する有機酸、ホルモン等75種類の代謝物について調べます。体内で代謝が行われると、副産物として様々な有機酸合成物などが生成され、尿中に排泄されます。しかし腸壁に損傷がある患者や自閉症患者、広汎性発達障害者、先天的酵素欠損の体質患者には、酵母菌や他の腸内細菌によって、通常にはみられない種類や量の有機酸合成物が尿中に排泄される場合があります。排泄された有機酸合成物の量やバランスは神経系機能、ビタミン活用、体力、エネルギー代謝、ホルモン活用、筋機能の状態を反映していると考えられます。細胞内ミトコンドリアで働くTCA回路をこれらの有機酸が働きづらくさせているためにエネルギーが作られづらく、神経に影響を与えるホルモンも産生するために、慢性疲労・神経過敏・大腸炎・関節炎・自己免疫不全などの症状を起こします。

### 2. IgGアレルギー検査

IgGアレルギー検査費用 ¥21,000 (採血料 別途¥1,050)(送料;¥6,300 院内発送)

医師指導料(栄養士込み) ¥5,250 (検査説明と検査結果、OAT と共通)

保険適応のある I g E（食後15分～2時間で反応の出る検査、即時型アレルギー）検査では分らない遅延型（食後約2～6時間で反応の出る検査）のアレルギーについて、94項目の食物アレルギー状況を調べます。

このアレルギーは、即時型のように明確に身体に影響が表れにくいのでわからないのですが、実際には脳を含めて心身に大きな影響をもたらしています。アレルギー原因となる食物を突き止めて、精神・神経症状の緩和を図るとともに、アレルギーの原因となる腸内環境を改善して治療を図ります。

### 3. ペプチド検査(尿検査) 自宅採尿

ペプチド検査費用 ¥10,500 (送料;¥6,300、OAT と同時検査の際は同一検体での発送)

医師指導料(栄養士込み) ¥5,250 (検査説明と検査結果、OAT と共通)

乳や小麦の未消化のペプチドであるカソモルフィンやグリアドルフィンが血液中存在するかどうかを調べます。グリアドルフィンとカソモルフィンはヘロインやモルヒネのような働きをするので、脳の側頭葉（言語・聴覚を司さる部位）に影響を与え、GABAの働きを抑制し、ドーパミンの分泌を促すことがわかっています。聴覚過敏などの症状のある方や妄想・幻聴・幻覚のある方の原因検査です。



検査項目	採血料	費用	送料	医師指導料
OAT(有機酸)検査	初尿(自宅)	¥22,050	¥6,300	¥5,250 (幾つしても料金は同じです。)
ペプチド検査	初尿(自宅)	¥10,500	(国内から米国研究所への送料で、国内料金は別です。一緒に送れる場合もあります。)	
IgG検査	¥1,050	¥21,000	¥6,300	
毛髪検査(国内 26種類)	自宅	¥10,500	無料	¥3,150

(税込料金)



## ❖高濃度ビタミンC点滴療法について

高濃度ビタミンC点滴療法は、細菌やウイルス感染全般、またはガンにおける補助的治療として使われています。この治療法は、他の効果的、確認済みの治療にとってかわるものではなく、むしろ次の場合に行うべきと考えられます。すなわち、明らかな有効な方法がない場合、従来の方法ではうまくゆかない場合、確認済みの方法と一緒にする場合、などです。

ガン患者は、血液や組織中、細胞内のビタミンC濃度が低下しています。薬理作用を期待できる適切な濃度のビタミンCは、効果が高いと言われています。また、経口摂取では、到達する血中濃度が限られています。(1日12gのビタミンC経口摂取でガンの進行が抑えられた報告があります。)

初回は、ビタミンC15gを週に2-3回から始めます。

この段階でだるさや、痛みの減弱が見られます。

次に週2-3回30g-75g(場合により約100g)まで増量して行います。

1回の点滴で使うビタミンCの量は点滴直後のビタミンC濃度が400~430mg/dlまであがるまで増量し、その後はその量を維持します。

### 料金表：(自費診療)

ビタミンCの量	~25g	50g	75g	100g	125g
料金	6,300円	12,600円	18,900円	25,200円	31,500円
その他検査費用	G6PD検査：10,500円    ビタミンC血中濃度検査：5,250円				

※医療保険適用はありませんので、自己負担となります。以下は抗ガンのための経費です。

- ・点滴の料金として1回の治療に1万5千円~2万程度で、週2~3回が必要です。
- ・G6PDの検査【初回のみ、赤血球の膜が溶血を起こしやすい体質がないかどうかの検査】
- ・ビタミンC血中濃度測定を約月1回(自費)ほど行います。
- ・点滴効果を高めるために、経口サプリメントを摂取します。
- ・月1回、身体の栄養状態と腫瘍マーカーなどを検査する料金が別にかかります。
- ・別途診察料のほか、下表の注射用水・点滴料(マグネシウム製剤、カルシウム製剤)が自費発生、その他αリポ酸、グルタチオン酸の混注は希望をお受け致しますのでお申し付け下さい。

αリポ酸 25mg	210円	マグネシウム製剤	140円
グルタチオン100mg	210円	点滴料	950円
注射用水500ml	135円	ソリタT3 200cc	152円
カルシウム製剤	140円	ビタミンB1製剤	130円

### その他の適応疾患

ビタミンC濃度が低いので、G6PDの検査も必要なく、25gのビタミンCの点滴で5-6,000円です。

悪性腫瘍、感染症、神経疾患、膠原病、疲労感、重度のつわり、アトピー性皮膚炎、熱傷直後の炎症、血中ビタミンC濃度が低い方

※殆ど副作用のない安全な治療だと言われていますが、世界で数例次の副作用が報告されています。

1.下痢、嘔吐(点滴前に腎機能検査を行います。点滴中の浸透圧が高い場合にも吐き気が起きることがあります。)





- 2.低カルシウム血症(点滴中にカルシウム製剤、マグネシウム製剤を使用します)
- 3.溶血(点滴前にG6PDの検査を行います)
- 4.ガンの壊死による出血(稀にあります)
- 5.不眠